

センター試験などで出題の比重が高まっている「語法」をまとめました。

動詞の語法

1 「話す」「言う」を表す動詞

speak と talk は、他動詞の用法もあるが、基本的に自動詞。say と tell は他動詞の用法のみ。say の目的語に「人」はこないが、tell の目的語には「人」がくる。

動詞の語法

基本は自動詞	 speak	自動詞	speak 「話す、演説をする」 speak to A 「A(人)に話しかける、A(人)と話をする」 speak about A 「Aについて話す」
		他動詞	speak A 「A(言語)を話す」
	 talk	自動詞	talk 「話す」= speak talk to [with] A 「A(人)と話をする」 talk about A 「Aについて話す」= speak about A
		他動詞	talk A into <i>doing</i> 「A(人)に～するよう説得する」 talk A out of <i>doing</i> 「A(人)に～することをやめるよう説得する」
基本は他動詞	 say	目的語に人はいらない	say A (to B) 「B(人)にAと言う」 say (to B) that ... 「(B(人)に)…と言う」
		目的語に人がくる	tell A B 「A(人)にBを伝える」 tell A that ...[wh-節 ...] 「A(人)に…だと話す」 tell A about B 「BのことについてA(人)に話す」 tell A to <i>do</i> 「A(人)に～するように言う」

- I **spoke to** Emma at the party last week.
(先週、私はパーティーでエマに話しかけた。)
- You should **talk about** your problem **with** your parents.
(両親とあなたの問題について話すべきだよ。)
- Mike **said that** you would go on a trip to New Zealand.
(マイクがあなたはニュージーランドに旅行に行くと言っていました。)
- Mr. Hunt **told us some stories** about his adventure.
(ハント氏は私たちに彼の冒険についての話をした。)
- The teacher **told** the children **to** be quiet.
(先生は子どもたちに静かにするように言った。)